
QA8-11 一般食品を使って離乳食を手作りした場合、その材料は、1キログラム当たり100ベクレル(Bq/kg)が基準値となりますが、手作りの離乳食よりも市販のベビーフードのほうが安全ということですか。

A

- ① 一般食品の基準値は、乳幼児をはじめ、全ての世代に配慮したものとなっています。
- ② とくに乳児用食品は国産割合を100%と仮定して一般食品の基準値を更に引き下げて、半分に設定しています。
- ③ 仮に、乳幼児が一般食品（全ての世代に配慮した基準値1キログラム当たり100ベクレル(Bq/kg)）を食べ続けたとしても、摂取量の少ない乳幼児の安全性は十分に確保されています。

統一的な基礎資料の関連項目

下巻 第8章 67ページ「平成24年4月からの基準値」

下巻 第8章 68ページ「食品区分について【参考】」

下巻 第8章 76ページ「基準値の計算の考え方(2/2)」

出典：厚生労働省「食品中の放射性物質に係る基準値の設定に関するQ&Aについて（平成24年7月5日）」より作成

出典の公開日：平成24年7月5日

本資料への収録日：平成29年3月31日